

化學研究所

講演集

第十五輯

昭和21年11月

京都帝國大學

化學研究所

# 化學研究所講演集第十五輯目次

1.	水洗塔に於ける鉄細菌に就て	片蟹石	桐江田	英松知	郎雄一	1
2.	除虫菊と「はなひり」との混合剤に関する研究	中松大武	島本野居	鹿三	総藏 総吉	2
3.	除虫菊とアセビとの混合剤に就て	岡松若武	本喜本園居	八鹿三	郎藏 潔吉	3
4.	除虫菊の有効成分定量に関する研究 (第18報) 除虫菊樹脂及び樹脂製品中のピレトリンの 定量に就て	村大武	澤野居	三	勇 総吉	4
5.	高分子溶液の脱混合に於ける諸性質	関	厚	二		5
6.	D.D.Tの農業薬剤としての2, 3の 殺虫試験結果に就て	松大武	本野居	鹿三	藏 総吉	8
7.	高分子に対する可塑剤の作用に関する 透電的研究	櫻金	田山	一泰	郎烈	9
8.	有機合成殺虫剤に関する研究(第1報) R.N:C:S化合物に就て	藤松大武	崎本野居	一鹿三	義藏 総吉	10
9.	珪酸融着機構の研究(第2報) 中間層としての酸化鉄層に就て	田代	代	仁		11
10.	Ficinに関する研究	米谷	俊雄			12
11.	半熔アルミナ質耐火物のガラス質部 分に関する研究(第1報) アルミナの粉砕	嶺	正男			13

12.	半熔アルミナ質耐火物のガラス質部 分に関する研究(第2報) マトリックガラスの熔融性	嶺	正男	14
13.	半熔アルミナ質耐火物のガラス質部 分に関する研究(第3報) マトリックガラスのニ、三の性質	嶺	正男	14
14.	Di-arsin 酸の合成	中山	利三郎 川 豊	15
15.	アセチレンよりイソオクタン原料用 ブテン製造に関する工業化試験に就 て	古碓 宇手	川 淳 山 昇 野 庄 島 達	16
16.	赤泥の利用に関する研究	澤川	村 宏 津 重 重男	18
17.	リグニン樹脂に関する研究	福 田	祐 作	19
18.	比島スリガ木産舎クロム鉄鉍利用に 関する研究 $FeO-SiO_2-CaO-Cr_2O_3$ 系鉍滓の軟化 点及び熔融温度の測定に就て	澤 津	村 昌 田 宏 昌 利	20
19.	低アルカリヴィスコースに関する研 究	高 橋	英 通 本 博 尚	21
20.	粘土質物の低温度焼成物に於ける高 周波損失に就て	藤 井	兼 肇	22
21.	粉体発火現象の研究(第1報) 発火条件及び発火機構	後 水	藤 廉 渡 英 平 二	23
22.	粉体発火現象の研究(第2報) 発火限界に及ぼす添加物質の影響	後 水	藤 廉 渡 英 平 二	24
23.	ニトロ基に依るアルキル基の活性に 関する研究(第1報)	小 田	良 平 田 禎 二	25
24.	低温タールより高級揮発油の製造	舟 橋	阪 渡 川 親 雄	26

25.	ポリヴィニルアルコールのゲイラー ル化に関する研究	奈良崎 漢	27
26.	核スピンの分子の対称数に就て	鳴海 元	28
27.	ポリ醋酸ヴィニルのアセタール化に 関する研究	奈良崎 漢 川上 博	29
28.	Diethylperoxideの熱分解に対する 酸化窒素の影響	守谷 健一	30
29.	ポリヴィニルアルコール系合成繊維 (合成I号)の摩擦強度に就て	川上 博	31
30.	亜炭の乾溜に就て	田村 胖 橋 島 達	33
31.	醋酸ヴィニールの乳化重合に関する 中規模試験(豫報)	人見 清志	34
32.	木材乾溜に就て	多羅間公雄 入江恒夫 早川修一 竹多 明	35
33.	延伸ポリ塩化ヴィニール皮膜の弛緩 現象	平林 清	36
34.	反應炉設計の一指針	兎玉信次郎 福井謙一 竹内成一	38
35.	纖維質のアルコール化に関する研究	片桐英郎 辰巳志次	39
36.	飽和炭化水素に対する硫酸の作用 (第1報) 硼酸触媒によるブタンの異性化	新宮春男 鳥栖恭彦 市川 克彦	41
37.	多糖類の集成機構に関する研究 (第1報) 甘露ブオスホリラーゼに就て(其1)	井上吉之 小野寺幸之進	42

38.	六塩化エタンとベンゼールとの塩化 アルミニウムによる反應	突戸圭一 河西三省	44
39	瓢箪菜の成分	森茂樹 近藤藤金助	46

昭和21年11月25日 印刷  
昭和21年11月30日 発行

化學講演集 第15輯

編輯兼  
発行者 近 藤 金 助

京都帝國大學  
発行所 化學研究所  
京都市左京區吉田町

印刷者 河 合 正 二 郎  
京都市上京區河原町九太町下ル

印刷所 昭 文 堂  
京都市上京區河原町九太町下ル  
電話上4919番